

## ‘スイートコーン品種検討会’を開催しました

東京都農林総合研究センターを会場にして、東京都種苗研究会・東京都農林総合研究センター共催によるスイートコーン品種検討会を6月と7月の2回行いました。スイートコーンは、野菜のなかでも収穫後の鮮度の低下が早く、直売のメリットの高い品目です。6～7月に、直売やスーパー出しの主力としている生産者も多く、普及センターや生産者からも、当センターに対して有望品種選定検討会を望む声が強くなりました。しかし、スイートコーンは収穫適期が短く、かつ品種により収穫までの日数が微妙に異なるため、同日収穫での検討会を行うことは困難でした。そこで、収穫期がほぼ同じ日になるように播種日をずらして、3月播きトンネル栽培を6月24日(水)に、4月播き普通栽培を7月13日(月)に検討会を行うことにしました。若干の収穫期のズレはありましたが、同日でいろいろな品種の特性を把握することができました。

### 第1回スイートコーン検討会(6月24日) 3月播きトンネル栽培



立毛審査



収穫物審査

1. 出品点数 18点(内、参考品種4点)

2. 栽培概要

- (1)供試圃場 東京都農林総合研究センター 洪積土圃場(表層腐植質黒ボク土)  
前作ニンジン
- (2)播 種 2009年3月20～26日 1穴2粒まき  
マルチに透明ホーリーシート9230(千鳥)を使用
- (3)被 覆 播種直後から5月8日まで「タフベル4000N」を用いてトンネル被覆
- (4)間 引 4月23日(1本) 補植4月13日(全部で15穴)
- (5)栽培方法 無除けつ無除房栽培
- (6)区 制 1区約30株の2連制  
ベッド幅70cm, 通路80cm, 2条(4,440株/10a)
- (7)元 肥 N-P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>-K<sub>2</sub>Oを成分量で各18kg/10a施用(化成8号)  
牛糞おがくず堆肥2t/10a
- (8)追 肥 5月18日に、N-K<sub>2</sub>O成分比量で各7kg/10a施用(NK化成2号)
- (9)病虫害防除 東京都病虫害防除指針に従い下記の薬剤を施用  
5月18日 パダン粒剤4(雄穂に) 4.5kg/10a  
6月2日 パダンSG水溶剤 1,000倍

### 第2回スイートコーン検討会(7月13日) 4月播き普通栽培



立毛審査



収穫物審査

1. 出品点数 18点(内、参考品種4点)

2. 栽培概要

- (1)供試圃場 東京都農林総合研究センター 洪積土圃場(表層腐植質黒ボク土)  
前作ダイコン
- (2)播 種 2009年4月17～23日 1穴2粒まき  
マルチに透明ホーリーシート黒9230(千鳥)を使用
- (3)被 覆 播種直後から5月8日まで「パスライト」を用いてべたがけ被覆
- (4)間 引 5月15日(1本) 補植5月11日(全部で6穴)
- (5)栽培方法 無除けつ無除房栽培
- (6)区 制 1区約30株の2連制  
ベッド幅70cm, 通路80cm, 2条(4,440株/10a)
- (7)元 肥 N-P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>-K<sub>2</sub>Oを成分量で各18kg/10a施用(化成8号)  
牛糞おがくず堆肥2t/10a
- (8)追 肥 6月25日に、N-K<sub>2</sub>Oを成分量で各5kg/10a施用(NK化成2号)
- (9)病虫害防除 東京都病虫害防除指針に従い下記の薬剤を施用  
6月8日 パダン粒剤4(雄穂に) 4.5kg/10a  
6月26日 アグロスリン乳剤 1,000倍

### 3. 生育概要

- (1) 播種後は、降雨の日が続き、低温に移行したため、発芽が不揃いの区が多かった。
- (2) 5月14日と17日には強風があり、倒伏した株を土盛りや支柱により修復した。
- (3) 欠株があった穴には、4月13日に補植を行った。
- (4) 虫害については、アワノメイガ、アブラムシの被害が一部に見られた。6月4日に防鳥網を設置した。
- (5) 播種日から審査日までの生育日数は95～101日である。

### 4. 審査結果

種苗メーカー、普及センター、生産者代表、関係機関など32名での審査の結果、入賞をはたしたのは、以下の通りです。

等級	品 種 名	出 品 社
	味甘ちゃん80	株式会社武蔵野種苗園
	ランチャー82	タキイ種苗株式会社
	スペリオールコーン グラピス	雪印種苗株式会社
	カクテル84EX	タキイ種苗株式会社



味甘ちゃん80



ランチャー82



スペリオールコーン グラピス



カクテル84EX

スイートコーン品種検討会（1回目）入賞品種

### 3. 生育概要

- (1) 播種後は、灌水を行い、発芽を促した。各品種で、発芽開始後1～2日で発芽揃いとなった。
- (2) 6月16日に局所的な強い夕立があり、すべての株が南側に倒伏したが、誘引して直立させた。
- (3) 絹糸抽出期は6月16～20日で17～19日に集中していたので、各品種の収穫適期は近いと考えられる。
- (4) アワノメイガ、アブラムシの虫害が一部見られた。6月29日に防鳥網を設置したが、その後、タヌキによる被害があり、電気柵を設置した。
- (5) 播種日から審査日までの生育日数は81～87日である。

### 4. 審査結果

種苗メーカー、普及センター、生産者代表、関係機関など22名での審査の結果、入賞をはたしたのは、以下の通りです。

等級	品 種 名	出 品 社
	ランチャー82	タキイ種苗株式会社
	スペリオールコーン グラピス	雪印種苗株式会社
	KSY-900	みかど協和株式会社
	味来14	朝日工業株式会社



ランチャー82



スペリオールコーン



KSY-900



味来14

スイートコーン品種検討会（2回目）入賞品種